

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(広島県生活交通対策協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
1	広島県生活交通対策協議会(広島県、尾道市、安芸太田町、広島県バス協会、広島運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	1	広島電鉄(株)湯来系統	五日市駅南口～杉並台団地～湯来ロッジ前	A	A	利便性向上のため五日市駅南口バス停に上屋を設置した。	各系統は計画どおり適切に運行されており、評価できる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、他モードの接続改善等の検討が必要となる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図り、分かりやすい時刻表や路線図の配布を行うなど、地域と連携した生活交通の維持を期待する。また、観光需要促進や利用者へのPRなど多様な取り組みを行うことが、今後の路線利用促進に繋がるため、各種取り組みについても検討願いたい。
			2	広島電鉄(株)上栗栖系統	廿日市市役所前駅～上栗栖	A	A	運行間隔を見直すダイヤ改正を実施した。(H25.3.16)	
			3	広島電鉄(株)三段峡系統	広島バスセンター～可部・加計～三段峡	A	A	今後も三段峡観光促進のための方策を引き続き検討する。	
			4	広島電鉄(株)三段峡系統	広島バスセンター～広島IC・戸河内IC～三段峡	A	A	今後も三段峡観光促進のための方策を引き続き検討する。	
			5	広島電鉄(株)琴谷系統	広島バスセンター～安佐営業所～琴谷車庫	A	A	今後、適切な事業計画となっているか関係自治体と検討する。	
			6	広島電鉄(株)今吉田系統	広島バスセンター～可部小浜・大釘～今吉田公民館	A	A	今後、適切な事業計画となっているか関係自治体と検討する。	
			7	広島電鉄(株)阿品台系統	広島バスセンター～市役所田方NS～阿品台北	A	A	路線沿線へのPR活動を引き続き実施する。	
			8	広島電鉄(株)さくら(東循環)系統	廿日市市役所前駅～廿日市市役所前駅	A	A	廿日市市において運行形態の再編を検討中である。	
			9	広島電鉄(株)津田系統	廿日市市役所前駅～津田	A	A	運行間隔を見直すダイヤ改正を実施した。(H25.3.16)	
			10	広島電鉄(株)阿戸系統	熊野営業所～阿戸学校	A	A	地域の要望に応えながら路線維持に向け努める。	
			11	広島電鉄(株)呉倉橋島系統	呉駅前～文化ホール～早瀬大橋	A	A	呉市と平成26年3月末まで現行路線維持の基本合意あり。	
			12	広島電鉄(株)焼山熊野苗代系統	呉駅前～西谷～熊野営業所	A	B	呉市と平成26年3月末まで現行路線維持の基本合意あり。	
			13	芸陽バス(株)瀬野・広島系統	宮の前～広島センター	A	A	低床車化が進み、当該路線では約60%の便を低床車で運行している。一昨年前のサマータイム実施時に利用が大きく落ち込んだ。	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(広島県生活交通対策協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
1	広島県生活交通対策協議会(広島県、尾道市、安芸太田町、広島県バス協会、広島運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	14	芸陽バス(株)東雲系統	宮の前～広島センター(東雲経由)	A	A	呉道路無料化終了以降、国道2号線バイパス部分の混雑が多い。側道からの合流時に時間がかかる。	各系統は計画どおり適切に運行されており、評価できる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、他モードの接続改善等の検討が必要となる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図り、分かりやすい時刻表や路線図の配布を行うなど、地域と連携した生活交通の維持を期待する。また、観光需要促進や利用者へのPRなど多様な取り組みを行うことが、今後の路線利用促進に繋がるため、各種取り組みについても検討願いたい。
			15	芸陽バス(株)畑賀系統	奥畑～広島センター	A	A	国道2号線 国信橋の進入が大型ノンステップ車では困難であり、導入が難しい。(これ以上の道路改良は望めない。)	
			16	芸陽バス(株)阿戸系統	海上側～広島センター	A	A	H23.10より経路変更した。運行の安全と利用者の停留所での場所が確保された。H25.4に運行時刻を若干見直す予定。	
			17	芸陽バス(株)西条・広島系統	西条駅前～広島センター	A	A	沿線に寺家駅が建設予定で影響を懸念している。沿線のシャープ関連の企業で利用者減少が顕著となっている。	
			18	芸陽バス(株)西条・広島系統	八本松駅～広島センター	A	A	引き続き瀬野小学校の通学利用や沿線の通院等の利用者の需要を担う。	
			19	芸陽バス(株)西条・竹原系統	西条駅前～竹原駅前	A	A	H25.3.16より、従来より遅い時間に設定した。(平日)新規の利用者を確保したい。	
			20	芸陽バス(株)竹原・三原系統	中通～三原営業所	A	A	H24.4に三原地区は大幅にダイヤを変更を実施した。引き続き、より適切なダイヤを検討する。	
			21	芸陽バス(株)沼田東系統	三原営業所～本郷駅前～三原営業所(循環)	A	A	H24.4に三原地区は大幅にダイヤを変更を実施した。引き続き、より適切なダイヤを検討する。	
			22	芸陽バス(株)白市・空港系統	ネオポリス北～広島空港(河内IC経由)	A	A	空港利用者自体の減少により厳しいが、広島県空港振興課と連携し利用者確保を狙いたい。	
			23	芸陽バス(株)白市・空港系統	ネオポリス北～広島空港(大内原経由)	A	A	空港利用者自体の減少により厳しいが、広島県空港振興課と連携し利用者確保を狙いたい。	
			24	芸陽バス(株)豊栄・広島系統	豊栄～広島センター	A	A	豊栄地区での利用は一定数が確保できているが、福富地区での利用が大きく落ち込んでいる。	
			25	芸陽バス(株)豊栄・西条系統	豊栄～西条	A	A	沿線高校の統廃合が計画されており、実施されれば利用者減少が顕著に進むと思われる。	
			26	芸陽バス(株)豊栄・西条系統	豊栄～西条(高美が丘経由)	A	A	沿線高校の統廃合が計画されており、実施されれば利用者減少が顕著に進むと思われる。	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(広島県生活交通対策協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
1	広島県生活交通対策協議会(広島県、尾道市、安芸太田町、広島県バス協会、広島運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	27	芸陽バス(株)白市・空港系統	白市駅～広島空港(河内IC経由)	A	A	空港利用者自体の減少により厳しい。岩国空港開港の影響を懸念している。	各系統は計画どおり適切に運行されており評価できる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、他モードの接続改善等の検討が必要となる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図り、分かりやすい時刻表や路線図の配布を行うなど、地域と連携した生活交通の維持を期待する。また、観光需要促進や利用者へのPRなど多様な取り組みを行うことが、今後の路線利用促進に繋がるため、各種取り組みについても検討願いたい。
			28	芸陽バス(株)安芸南系統	海田市駅～フジグラン安芸～海田市駅(循環)	A	A	全便、ノンステップバスで運行しており、済生会広島病院への利用者から好評である。	
			29	芸陽バス(株)瀬野・広島系統	中野東七丁目～広島センター	A	A	低床車化が進み、当該路線では約60%の便を低床車で運行している。一昨年前のサマータイム実施時に利用が大きく落ち込んだ。	
			30	(株)中国バス福山・木ノ山系統	福山～中国中央病院～木ノ山	A	A	福山駅前総合案内システムとバス接近システムを活用しPRする。	
			31	(株)中国バス福山・市系統	福山～中国中央病院～市出張所	A	A	福山駅前総合案内システムとバス接近システムを活用しPRする。	
			32	(株)中国バス府中系統	目崎車庫～福山駅前	A	A	福山駅前総合案内システムとバス接近システムを活用しPRする。	
			33	(株)中国バス尾道・甲山系統	尾道駅前～川上口・市出張所～甲山営業所	A	A	営業所での諸活動をマスコミやHPにより利用者に情報発信する。	
			34	(株)中国バス尾道・甲山系統	尾道駅前～長江中・バイパス～甲山営業所	A	A	営業所での諸活動をマスコミやHPにより利用者に情報発信する。	
			35	(株)中国バス甲山・三原系統	甲山営業所～室町～三原駅前	A	A	営業所での諸活動をマスコミやHPにより利用者に情報発信する。	
			36	(株)中国バス甲山・三原系統	甲山営業所～林崎谷～三原駅前	A	A	営業所での諸活動をマスコミやHPにより利用者に情報発信する。	
			37	(株)中国バス福山・尾道系統	福山～市(出)バイパス～尾道駅前	A	A	福山駅前総合案内システムとバス接近システムを活用しPRする。	
			38	(株)中国バス三原・広島空港系統	三原駅前～三原棧橋～広島空港	A	A	広島空港アクセス情報システムを活用しPRに努める。	
39	(株)中国バス三原・広島空港系統	三原棧橋～三原駅前～広島空港	A	A	広島空港アクセス情報システムを活用しPRに努める。				

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(広島県生活交通対策協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
1	広島県生活交通対策協議会(広島県、尾道市、安芸太田町、広島県バス協会、広島運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	40	靱鉄道(株)尾道系統	福山駅前～松永～尾道駅前	A	A	ダイヤの見直し	各系統は計画どおり適切に運行されており評価できる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、他モードの接続改善等の検討が必要となる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図り、分かりやすい時刻表や路線図の配布を行うなど、地域と連携した生活交通の維持を期待する。また、観光需要促進や利用者へのPRなど多様な取り組みを行うことが、今後の路線利用促進に繋がるため、各種取り組みについても検討願いたい。
			41	靱鉄道(株)洗谷常石系統	福山駅前～洗谷～常石	A	A	ダイヤの見直し	
			42	靱鉄道(株)瀬戸千年系統	福山駅前～瀬戸～千年橋	A	A	ダイヤの見直し	
			43	靱鉄道(株)小立千年系統	福山駅前～小立団地～千年橋	A	A	ダイヤの見直し	
			44	靱鉄道(株)瀬戸常石系統	福山駅前～瀬戸～常石	A	A	ダイヤの見直し	
			45	靱鉄道(株)阿伏兔系統	福山駅前～瀬戸～阿伏兔	A	A	ダイヤの見直し	
			46	靱鉄道(株)福山内海系統	福山駅前～瀬戸～内海農協	A	A	ダイヤの見直し	
			47	靱鉄道(株)沼南高系統	福山駅南口～沼南高校～靱車庫	A	A	ダイヤの見直し	
			48	備北交通(株)三城系統	庄原バスセンター～ジョイフル・上四十四貫～三次中学校前	A	A	関係自治体、利用者、学識経験者等で更なる利用促進、利便性を追求し沿線住民の移動手段として広く路線の確立を図る。	
			49	備北交通(株)三城系統	西城～高駅前・市街地循環(左廻り)～庄原バスセンター	A	A		
			50	本四バス開発(株)瀬戸田・因島系統	瀬戸田港～土生港前	A	A	4月より平日2往復減便のネットワーク計画変更を届出済み	
			51	江田島バス(株)4主系統	小用～大柿支所前～大柿高校前	A	A	第1術科学校 15時の見学に、余裕のある時刻を考えたいが小学校の下校時間の問題があり、今後 検討したい。	
52	江田島バス(株)14主系統	小用～大君～深江	A	A					

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(広島県生活交通対策協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点(調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
1	広島県生活交通対策協議会(広島県、尾道市、安芸太田町、広島県バス協会、広島運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	53	さんようバス(株)1系統	太田～太田(循環線)	A	A	平日往路復路ともに8便を運行。主要な港が多くあり、住民の要望にそって旅客船運行時刻に合わせるよう調整していくことが課題。	各系統は計画どおり適切に運行されており評価できる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、他モードの接続改善等の検討が必要となる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図り、分かりやすい時刻表や路線図の配布を行うなど、地域と連携した生活交通の維持を期待する。また、観光需要促進や利用者へのPRなど多様な取り組みを行うことが、今後の路線利用促進に繋がるため、各種取り組みについても検討願いたい。
			54	瀬戸内産交(株)1系統	営農センター～中国労災病院	A	A	船や鉄道との接続を密にする	
			55	瀬戸内産交(株)2系統	沖友天満宮前～中国労災病院	A	A	船や鉄道との接続を密にする	
			56	石見交通(株)広益線系統	医光寺前～広島新幹線口(スーパー便)	A	A	運行ルートの見直しを行う 運行所要時分の見直しを行う	
			57	石見交通(株)広益線系統	医光寺前～広島新幹線口(特急便)	A	A		
			58	中国ジェイアールバス(株)C1系統	西条～広～呉	A	A	分かりやすい時刻表や路線図、バリアフリーの推進など、地域と連携した生活交通の維持を行っていく。	
			59	中国ジェイアールバス(株)C2系統	西条～交叉点～呉	A	A		
			60	中国ジェイアールバス(株)C109系統	賀茂医療センター口～庚・交叉点～呉	A	A		
			61	中国ジェイアールバス(株)C161系統	西条～郷田～広島国際大学	A	A		
			62	中国ジェイアールバス(株)C164系統	西条～庚～広島国際大学	A	A		
63	中国ジェイアールバス(株)C175系統	広島～森城団地～大朝	A	A					

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(広島県生活交通対策協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等		事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
						事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
1	広島県生活交通対策協議会(広島県、尾道市、安芸太田町、広島県バス協会、広島運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	64	井笠鉄道(株)1系統	笠岡～坪生～福山	B	B	広島県内路線については、H25.9までは暫定運行を行っており、H25.10からの本格運行に向け、利用状況調査等を行い、運行計画の見直しを行う。	平成25年の本格運行に向け、地域住民等利用者の状況・意見を把握し、バス路線廃止対策会議及び地域公共交通会議等において十分な議論がなされ、各系統の確保維持に向けて調整されることを期待する。	
			65	井笠鉄道(株)5系統	コムブラザ笠岡～国道～福山					
			66	井笠鉄道(株)6系統	茂平車庫～国道～福山					
			67	井笠鉄道(株)43系統	井原～国道～福山					
			68	井笠鉄道(株)41系統	福山～国道～中国中央病院					
			69	井笠鉄道(株)117系統	福山～青葉台～篠坂					

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(広島県生活交通対策協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
1	広島県生活交通対策協議会(広島県、尾道市、安芸太田町、広島県バス協会、広島運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(車両減価償却費)	1	広島電鉄(株) 琴谷・今吉田系統	新規 ワンステップバス1両	A	A	多雪地帯のため、ワンステップ車両とし、乗車時間が長い、ハイバック式座席を導入した。	地域間幹線系統確保維持計画に記載された補助対象系統を運行するために必要な車両を取得するため、計画的にノンステップバス型車両等を導入しており評価できる。今後も地域間幹線の利用者にとって利用しやすいバスの導入を期待する。
			2	広島電鉄(株) 津田系統	新規 ワンステップバス1両	A	A	運行間隔を見直すダイヤ改正を実施した。(H25.3.16)	
			3	広島電鉄(株) 湯来系統	既存 ワンステップバス2両	A	A	利便性向上のため五日市駅降車場に上屋を設置した。	
			4	広島電鉄(株) 三段峡系統	既存 ワンステップバス1両	A	A	多雪地帯のため、ワンステップ車両とし、乗車時間が長い、ハイバック式座席を導入した。	
			5	広島電鉄(株) 琴谷・今吉田系統	既存 ワンステップバス4両	A	A	多雪地帯のため、ワンステップ車両とし、乗車時間が長い、ハイバック式座席を導入した。	
			6	広島電鉄(株) 上栗栖・津田系統	既存 ワンステップバス2両	A	A	運行間隔を見直すダイヤ改正を実施した。(H25.3.16)	
			7	芸陽バス(株) 西条豊栄系統	新規 ノンステップ 1台	A	A	今回の新規導入に伴い、低床車で運行する便が大きく増加した。今後は停留所時刻表などで案内できるように準備したい。	
			8	芸陽バス(株) 安芸南系統	新規 ノンステップ 1台	A	A	今回の新規導入に伴い、全便ノンステップバスで運行。	
			9	芸陽バス(株) 白市・空港系統	新規 ワンステップ 1台	A	A	今回の新規導入に伴い、運行する便の大半は低床車で運行されている。	
			10	芸陽バス(株) 西条豊栄系統	新規 ワンステップ 2台	A	A	今回の新規導入に伴い、低床車で運行する便が大きく増加した。今後は停留所時刻表などで案内できるように準備したい。	
			11	芸陽バス(株) 西条・竹原、竹原・三原系統	新規 ワンステップ 1台	A	A	※H25.6導入予定	
			12	芸陽バス(株) 竹原・三原、三原・本郷系統	新規 ワンステップ 2台	A	A	※H25.6導入予定	
			13	芸陽バス(株) 瀬野・広島、東雲、畑賀、阿戸系統	新規 ワンステップ 1台	A	A	※H25.8導入予定	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(広島県生活交通対策協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
1	広島県生活交通対策協議会(広島県、尾道市、安芸太田町、広島県バス協会、広島運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(車両減価償却費)	14	芸陽バス(株) 瀬野・広島、東雲、畑賀、阿戸系統	既存 ワンステップ 3台 (H24)	A	A	今回の新規導入に伴い、運行する便の大半は低床車で運行されている。	地域間幹線系統確保維持計画に記載された補助対象系統を運行するために必要な車両を取得するため、計画的にノンステップバス型車両等を導入しており評価できる。今後も地域間幹線の利用者にとって利用しやすいバスの導入を期待する。
			15	芸陽バス(株) 西条・竹原、竹原・三原系統	既存 ワンステップ 2台 (H24)	A	A	今回の新規導入に伴い、低床車で運行する便が大きく増加した。	
			16	芸陽バス(株) 畑賀系統	既存 ワンステップ 1台 (H23)	A	A	今回の新規導入に伴い、運行する便の大半は低床車で運行されている。	
			17	芸陽バス(株) 三原本郷系統	既存 ワンステップ 1台 (H23)	A	A	今回の新規導入に伴い、低床車で運行する便が大きく増加した。	
			18	鞆鉄道(株) 新川線系統	新規 ワンステップ 1台	C	C	今後、計画的に導入する。	
			19	備北交通(株) 三城線系統	新規 ノンステップ優良ハイブリッドバス 1両	A	A	当該路線のみでなくバス車両の更新によるバリアフリー化への取組みを更に推進し関係する自治体、交通会議等で支援を頂き頂きながら拡充を図る。	
			20	備北交通(株) 三城線系統	既存 ノンステップバス 1両	A	A		
			21	瀬戸内産交(株) 2系統	既存 沖友天満宮前～中国労災病院 1両	A	A	お年寄りが乗り降りしやすいように今後も導入する。	
			22	中国ジェイアールバス(株) C1系統		A	A		
			23	中国ジェイアールバス(株) C2系統	既存 ワンステップ 5両 新規 ワンステップ 4両(H25.9導入予定)	A	A		
			24	中国ジェイアールバス(株) C109系統		A	A	引き続き補助制度を活用した低床車両の導入の促進を図る。	
			25	中国ジェイアールバス(株) C161系統		A	A		
26	中国ジェイアールバス(株) C164系統	既存 ワンステップ 4両	A	A					



地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(鳥取県)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)		
2	鳥取県(鳥取県、県内19市町村、鳥取県東部地域協議会、鳥取県中部地域協議会、鳥取県西部地域協議会、日ノ丸自動車(株)、日本交通(株)、鳥取県バス協会、鳥取県ハイヤータクシー協会、事業者労組、利用者代表、鳥取運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	1	日ノ丸自動車(株)中河原系統	鳥取駅～上地	A	A	各系統は計画どおり適切に運行されており評価できる。今後も現在取り組んでいる利用促進策(商店街と連携したバスマイレージ事業等)や免許返納者が公共交通を利用しやすい環境づくりに力を入れ、路線を維持確保されたい。各地域の協議会において、地域住民の要望を取り入れながら路線維持を図り、系統再編や広域路線の検討など、地域と連携した生活交通の維持を期待する。	
			2	日ノ丸自動車(株)中河原系統	鳥取駅～雨滝	A	A		
			3	日ノ丸自動車(株)智頭系統	鳥取駅～智頭駅	A	A		
			4	日ノ丸自動車(株)用瀬系統	鳥取駅～用瀬	A	A		
			5	日ノ丸自動車(株)用瀬系統	鳥取駅～用瀬	A	A		
			6	日ノ丸自動車(株)鹿野系統	鳥取駅～鹿野	A	A		
			7	日ノ丸自動車(株)上井・三朝系統	倉吉駅～三徳山駐車場	A	A		
			8	日ノ丸自動車(株)上井・三朝系統	倉吉駅～三朝車庫	A	A		
			9	日ノ丸自動車(株)赤崎系統	倉吉駅～赤碓駅	A	A		
			10	日ノ丸自動車(株)松江系統	米子駅～松江	A	A		
			11	日ノ丸自動車(株)境系統	米子駅～境港駅	A	A		
			12	日ノ丸自動車(株)境系統	米子駅～米子空港ターミナル前	A	A		
			13	日ノ丸自動車(株)根雨系統	米子駅～日野病院前	A	A		
			14	日ノ丸自動車(株)根雨系統	米子駅～谷川	A	A		
			15	日ノ丸自動車(株)東長田系統	祇園町日ノ丸前～金山	A	A		

改善点なし。  
事業者、県及び市町村が行っている利用促進等の取り組みを継続していく。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(鳥取県)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)		
2	鳥取県(鳥取県、県内19市町村、鳥取県東部地域協議会、鳥取県中部地域協議会、鳥取県西部地域協議会、日ノ丸自動車(株)、日本交通(株)、鳥取県バス協会、鳥取県ハイヤータクシー協会、事業者労組、利用者代表、鳥取運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	16	日本交通(株)岩井系統	鳥取駅～蕪島	A	A	各系統は計画どおり適切に運行されており評価できる。今後も現在取り組んでいる利用促進策(商店街と連携したバスマイレージ事業等)や免許返納者が公共交通を利用しやすい環境づくりに力を入れ、路線を維持確保されたい。各地域の協議会において、地域住民の要望を取り入れながら路線維持を図り、系統再編や広域路線の検討など、地域と連携した生活交通の維持を期待する。	
			17	日本交通(株)岩井系統	鳥取駅～長谷橋	A	A		
			18	日本交通(株)岩井系統	鳥取駅～中央病院経由～蕪島	A	A		
			19	日本交通(株)若桜系統	鳥取駅～若桜車庫	A	A		
			20	日本交通(株)若桜系統	鳥取駅～市立病院経由～若桜車庫	A	A		
			21	日本交通(株)関金系統	倉吉BC～関金BC	A	A		
			22	日本交通(株)関金系統	倉吉BC～明高	A	A		
			23	日本交通(株)関金系統	倉吉BC～大河原	A	A		
			24	日本交通(株)橋津系統	西倉吉町～石脇車庫	A	A		
			25	日本交通(株)橋津系統	西倉吉町～小浜	A	A		
			26	日本交通(株)松崎系統	西倉吉町から北浜入口	A	A		
			27	日本交通(株)北条系統	西倉吉町から由良駅入口	A	A		
			28	日本交通(株)大山系統	米子駅～大山寺	A	A		
29	日本交通(株)淀江系統	米子駅～今津	A	A					

改善点なし。事業者、県及び市町村が行っている利用促進等の取り組みを継続していく。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(鳥取県)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
2	鳥取県(鳥取県、県内19市町村、鳥取県東部地域協議会、鳥取県中部地域協議会、鳥取県西部地域協議会、日ノ丸自動車(株)、日本交通(株)、鳥取県バス協会、鳥取県ハイヤータクシー協会、事業者労組、利用者代表、鳥取運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(車両減価償却費)	1	日ノ丸自動車(株) 中河原系統 中河原・智頭系統 智頭系統 根雨、東長田系統 上井・三朝、赤崎系統 上井・三朝系統 境、根雨系統 赤崎系統 鹿野系統 境、根雨、東長田系統 佐治系統 境系統	ノンステップバス20台  (5台) (5月に購入予定)	A	A	改善点なし。 目標は長期的なものとして適切であると判断。 一度に全ての車両を更新することはできないため、引き続き計画的にバリアフリー対応の車両へ更新をしていく。	地域間幹線系統確保維持計画に記載された補助対象系統を運行するため、計画的にノンステップバス型車両等を導入しており評価できる。 今後も地域間幹線の利用者にとって利用しやすいバスの導入を期待する。
			2	日本交通(株) 岩井・若桜系統 岩井系統 若桜系統 関金系統 橋津系統 松崎系統 北条系統 淀江系統	ノンステップバス14台	A	A		

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(島根県生活交通確保対策協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等		事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
						事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
3	島根県生活交通確保対策協議会(島根県、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、東出雲町、邑南町、津和野町、吉賀町、一畑バス(株)、石見交通(株)、日ノ丸自動車(株)、防長交通(株)、島根県旅客自動車協会、島根県交通運輸産業労組協議会、島根運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	1	一畑バス(株)大東系統	松江しんじ湖温泉～大東連絡所	A	A	・松江市内の高校生利用の促進(市の通学定期助成)などの学生需要の取り込みや出雲大社への観光需要の掘り起こしなどを積極的に取り組み利用促進に努める。	各系統は計画どおり適切に運行されており評価できる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、他系統への接続改善等の検討が必要となる。地域の要望を取り入れながら、利用促進PR活動を行うなど需要の拡大及び地域と連携した生活交通の維持を期待する。また、観光需要促進や学生需要の取り込みなど多様な取り組みを行うことで、今後の路線利用促進に繋がるものと思われる。	
			2	一畑バス(株)万原系統	一畑バス本社～美保関ターミナル	A	A			
			3	一畑バス(株)恵雲系統	一畑バス本社～恵雲連絡所	A	A			
			4	一畑バス(株)マリンゲート系統	一畑バス本社～マリンゲート	A	A			
			5	一畑バス(株)御津系統	一畑バス本社～御津	A	A			
			6	一畑バス(株)玉造系統	松江しんじ湖温泉～玉造温泉	A	A			
			7	一畑バス(株)玉造系統	一畑バス本社～玉造温泉	A	A			
			8	一畑バス(株)須佐系統	出雲市駅～須佐連絡所	A	A			
			9	一畑バス(株)日御碕系統	上塩治車庫～日御碕	A	A			
			10	一畑バス(株)大社系統	上塩治車庫～大社連絡所	A	A			

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(島根県生活交通確保対策協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考	
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果		
3	島根県生活交通確保対策協議会(島根県、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、東出雲町、邑南町、津和野町、吉賀町、一畑バス㈱、石見交通㈱、日ノ丸自動車㈱、防長交通㈱、島根県旅客自動車協会、島根県交通運輸産業労働協議会、島根運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	11	石見交通㈱ 小浜江崎系統	医光寺前～江崎港(須佐駅前)	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>沿線人口が減少する中で、学生需要の取り込みや観光需要の掘り起こしなどを積極的に取り組み利用促進に努める。</li> <li>運行時分の見直しを行い定時運行に努める。</li> <li>広益線について、広島西風新都IC～広島BC間新道に経路変更+0.1k(H25.10実施予定)</li> <li>バス停の新設を行う。</li> </ul>	各系統は計画どおり適切に運行されており評価できる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、他系統への接続改善等の検討が必要となる。地域の要望を取り入れながら、利用促進PR活動を行うなど需要の拡大及び地域と連携した生活交通の維持を期待する。また、観光需要促進や学生需要の取り込みなど多様な取り組みを行うことで、今後の路線利用促進に繋がるものと思われる。	
			12	石見交通㈱ 津和野系統	医光寺前～津和野温泉	A	A			
			13	石見交通㈱ 匹見系統	医光寺前～匹見峡温泉(匹見上)	A	A			
			14	石見交通㈱ 都茂系統	益田駅前～二川	A	A			
			15	石見交通㈱ 浜田益田系統	石見交通本社～浜田駅前	A	A			
			16	石見交通㈱ 弥栄系統	浜田駅前～弥栄支所	A	A			
			17	石見交通㈱ 有福系統	周布～江津駅前	A	A			
			18	石見交通㈱ 周布江津系統	周布～江津駅前	A	A			
			19	石見交通㈱ 瑞穂系統	浜田駅前～瑞穂インター(入口)	A	A			
			20	石見交通㈱ 大田江津系統	大田市立病院前～済生会病院	A	A			
			21	石見交通㈱ 広益系統	医光寺前～広島駅新幹線口	A	A			
			22	石見交通㈱ 広益系統	医光寺前～広島駅新幹線口	A	A			
			23	日ノ丸自動車㈱ 松江系統	米子駅～松江営業所	A	A			沿線人口の減少する中で、買い物利用者のために利便向上を図り、需要の掘り起こしに努め利用者数を維持する。
			24	防長交通㈱ 津和野・萩系統	津和野バスセンター～東萩駅前	A	B			<ul style="list-style-type: none"> <li>子供にバスに乗ってもらうためのきっかけ作りとして、平成25年3月23日～4月7日の間に小児運賃一律50円キャンペーンを実施し、将来的な需要増を含めた利用促進を図った。今後も継続的に実施し、利用者の確保に努める。</li> <li>また、学生・観光需要の掘り起こし及びバスカードの利用促進を図り、利用者の維持に努める。</li> </ul>

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(島根県生活交通確保対策協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
3	島根県生活交通確保対策協議会(島根県、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、東出雲町、邑南町、津和野町、吉賀町、一畑バス㈱、石見交通㈱、日ノ丸自動車㈱、防長交通㈱、島根県旅客自動車協会、島根県交通運輸産業労組協議会、島根運輸支局)	陸上交通に係る 地域公共交通確保 維持事業 (車両減価償却費)	1	一畑バス(株) 万原線 御津線 玉造線 大社線	ノンステップバス 7両	A	A	今後も引き続き、計画どおりノンステップバスの導入を進めていく。	地域間幹線系統確保維持計画に記載された補助対象系統を運行するために必要な車両を取得するため、計画的にノンステップバス型車両等を導入しており評価できる。 今後も地域間幹線の利用者にとって利用しやすいバスの導入を期待する。
			2	石見交通(株) 浜田益田線 弥栄線 周布江津線 瑞穂線	ノンステップバス 9両	A	A	計画どおり低床車両の導入が図られるよう努めていく。	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(岡山県)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点(調査事業においては計画策定に向けた方針)		
4	岡山県(岡山県、県内27市町村、乗合バス事業者7社、岡山県バス協会、岡山運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	1	中鉄バス(株)40佐山リハビリシステム	天満屋BC～リハビリセンター前	A	A	吉備中央町が実施している通学利用者に対する補助制度の効果もあり、利用者が増加傾向にある。今後、通勤時間帯に運行する一部の便を、通勤利用者の利用が見込める施設を経由するルートへの変更を検討し、一層の利用促進を図る。	各系統は計画どおり適切に運行されており評価できる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、フィーダー系統とのアクセス性の向上等の検討が必要となる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図り、利用者へ周知、パンフ・時刻表の配付を行うなど、地域と連携した生活交通の維持を期待する。また、関係市町村と連携し利用促進PRを行うことや、エコドライブの徹底による経費節減を進めるなど多様な取り組みを行うことで、今後の路線利用促進に繋がるものと思われる。バリアフリー対応バスの更新についても、計画的に更新されるよう期待する。
			2	中鉄バス(株)44大井系統	天満屋BC～大井	A	A	通勤時間帯に於ける大幅な遅延を考慮した運行ダイヤの見直しを実施し、利用者利便の向上を図る。	
			3	中鉄北部バス(株)53・54石越系統	津山～石越	A	A	鏡野町が実施している通学利用者に対する補助制度や、通学利用の呼びかけによる効果がみられる。一昨年に大型商業施設への乗り入れを実施したが、十分な効果が出ていないため、今後、関係市町村と連携した一層のPR活動に努め、利用促進を図る。	
			4	中鉄北部バス(株)55・56奥津系統	津山～奥津温泉	A	A	鏡野町が実施している通学利用者に対する補助制度や、通学利用の呼びかけによる効果がみられる。一昨年に大型商業施設への乗り入れを実施したが、十分な効果が出ていないため、今後、関係市町村と連携した一層のPR活動に努め、利用促進を図る。	
			5	中鉄北部バス(株)58・59・60・85系統	津山～行方	A	A	昨年4月に奈義町が通学利用者に対する補助制度を創設しており、今後は町と連携した一層のPR活動に努め、利用促進に繋げて行く必要がある。	
			6	中鉄北部バス(株)74(ス)高下系統	スポーツセンター～高下	A	A	通学利用者を考慮した運行ダイヤの設定のため、一般利用者のニーズに即していない面がある。引き続き関係市町村と運行ダイヤの見直しについて検討する。	
			7	中鉄北部バス(株)145(高)勝山系統	天満屋BC～勝山	A	A	関係市町村等と連携したPR活動及び真庭市のコミュニティバスとの接続を考慮した運行ダイヤの見直しを実施した効果等もあり、利用者が増加傾向にある。今後については、本年4月に真庭市内に都市間高速バスの停留所が新設されることによる影響が懸念されるため、今後の利用状況を十分注視し、関係市町村等と対策を協議していく必要がある。	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(岡山県)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
4	岡山県(岡山県、県内27市町村、乗合バス事業者7社、岡山県バス協会、岡山運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	8	両備ホールディングス㈱ 74牛窓北線系統	西大寺～邑久駅～牛窓	A	A	瀬戸内市、岡山市と今後も連携をとり沿線地域住民への周知及び利用促進を図っていきます。平成24年7月より牛窓地区で開始されたデマンドバスと連携を図り増収を目指す。	各系統は計画どおり適切に運行されており評価できる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、フィーダー系統とのアクセス性の向上等の検討が必要となる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図り、利用者へ周知、パンフ・時刻表の配付を行うなど、地域と連携した生活交通の維持を期待する。また、関係市町村と連携し利用促進PRを行うことや、エコドライブの徹底による経費節減を進めるなど多様な取り組みを行うことで、今後の路線利用促進に繋がるものと思われる。バリアフリー対応バスの更新についても、計画的に更新されるよう期待する。
			9	両備ホールディングス㈱ 76牛窓南線系統	西大寺～西大寺駅・神崎～牛窓	A	A	瀬戸内市、岡山市と今後も連携をとり沿線地域住民への周知及び利用促進を図っていきます。平成24年7月より牛窓地区で開始されたデマンドバスと連携を図り増収を目指す。	
			10	両備ホールディングス㈱ 212銚立線系統	岡山駅前～銚立	A	A	当該路線の利用者数は概ね前年並みで推移しています。玉野市、岡山市と今後も連携をとり沿線地域住民への周知及び利用促進を図る。	
			11	両備ホールディングス㈱ 218上山坂線系統	岡山駅前～宇野駅前	A	A	当該路線の利用者数は概ね前年並みで推移しています。玉野市、岡山市と今後も連携をとり沿線地域住民への周知及び利用促進を図る。	



地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(岡山県)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点(調査事業においては計画策定に向けた方針)		
4	岡山県(岡山県、県内27市町村、乗合バス事業者7社、岡山県バス協会、岡山運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	12	備北バス(株) 皆部系統	高梁駅～皆部	A	A	当該路線の利用者の多くは、高校生及び中学生の通学利用と病院への通院が主でありあり少子高齢化による減少傾向を高梁市・真庭市と協力し利用促進に向け広報活動を重点的に取り組むなか収支率59%を維持していきたい。	各系統は計画どおり適切に運行されており評価できる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系統の再編やダイヤ・運行回数とのアクセス性の向上等の検討が必要となる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図り、利用者へ周知、パンフ・時刻表の配付を行うなど、地域と連携した生活交通の維持を期待する。また、関係市町村と連携し利用促進PRを行うことや、エコドライブの徹底による経費節減を進めるなど多様な取り組みを行うことで、今後の路線利用促進に繋がるものと思われる。バリアフリー対応バスの更新についても、計画的に更新されるよう期待する。
			13	備北バス(株) 吉川系統	高梁駅～吉川	A	A	当該路線の利用者の多くは、高校生及び中学生の通学利用と病院への通院が主でありあり少子高齢化による減少傾向を高梁市・吉備中央町と協力し利用促進に向け広報活動を重点的に取り組むなか収支率58%を維持していきたい。	
			14	備北バス(株) 岡山系統	地頭～岡山	A	A	当該路線は、高梁市より総社・岡山への通院、買い物を中心とした路線であります。又、高梁市の職員・団体の岡山での会議等の利用も少しずつ利用者も増え今後も高梁市と利用促進について取り組んでいくなか収支率52%を目指したい。また、平成26年11月には岡山駅前に大型ショッピングの計画があり将来住民の移動手段として重要な路線であります。	
			15	備北バス(株) 坂本系統	坂本～新見駅	A	A	当該路線の利用者の多くは通勤と病院への通院及び買物が主でありあり高齢化による減少傾向を新見市と協力し利用促進に向け広報活動を重点的に取り組むなか収支率56%を維持していきたい。	
			16	備北バス(株) 地頭系統	地頭～高梁駅	A	A	当該路線の利用者は、高校生の通学利用と病院への通院及び買物への利用が多く、今後も高梁市と協力し利用促進に向け広報活動を重点的に取り組むなか収支率55%を維持していきたい。	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(岡山県)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点(調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
4	岡山県(岡山県、県内27市町村、乗合バス事業者7社、岡山県バス協会、岡山運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	17	下津井電鉄株 A-2岡山線系統	天満屋～JR児島駅	A	A	通勤・通学利用時間帯の時刻設定により渋滞に伴う遅延運行が解消できていないダイヤについては時刻変更を踏まえて検討してゆく。また、ドライブレコーダーの記録解析を推進し、エコドライブの徹底することで経費の削減に努める。原油価格の高止まりの中収支率65.89%を目指す。	各系統は計画どおり適切に運行されており評価できる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、フィーダー系統とのアクセス性の向上等の検討が必要となる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図り、利用者へ周知、パンフ・時刻表の配付を行うなど、地域と連携した生活交通の維持を期待する。また、関係市町村と連携し利用促進PRを行うことや、エコドライブの徹底による経費節減を進めるなど多様な取り組みを行うことで、今後の路線利用促進に繋がるものと思われる。バリアフリー対応バスの更新についても、計画的に更新されるよう期待する。
			18	下津井電鉄株 D-17茶屋町線系統	イオンモール倉敷～興除車庫前	A	A	渋滞による運行時間の遅れを解消するため、平成25年4月1日に時刻改正を行った。茶屋町駅・倉敷駅の時刻表サインの改修も行い利用者に見やすい時刻表掲示を行っている。沿線学校へ通学定期の啓蒙チラシを配布し利用促進に向け広報を行っている。また、バス車内にて当該路線のポケット時刻表を利用者に配布を行っている。エコドライブの徹底することで経費の削減に努める。原油価格の高止まりの中収支率82.89%を目指す。	
			19	下津井電鉄株 S-5瀬戸大橋線系統	JR児島駅～瀬戸大橋FW	A	A	瀬戸大橋フィッシャーマンズワープの営業終了に伴い、24年度輸送人員が前年度より5%減少し、路線維持に厳しい状況である。与島プラザへの通勤客・櫃石島・岩黒島への学校への通勤の足を確保するため便の存続は必要と思われるが路線の系統や口の縮小も視野に入れ関係自治体や四国からの乗り入れ事業者と検討してゆきたい。エコドライブの徹底により経費削減も図り、収支率57.96%を目指す。	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(岡山県)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次評価結果	備考	
					事業実施の適切性	目標・効果達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果		
4	岡山県(岡山県、県内27市町村、乗合バス事業者7社、岡山県バス協会、岡山運輸支局)	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)	20	井笠鉄道㈱ ①1 笠岡・福山系統	笠岡～福山	C	C	・H24年10月の1カ月間の運行のみで、11月からは全系統が廃止されている。但し、平成24年11月からは、関係市町等との連携により、減便等はあったものの、㈱中国バスへの移譲を行い、地域住民への影響を最小限に留めた。 【参考】 H24年11月からは、8系統(①④⑤⑦⑧⑨)を運行を引き継ぎ、また、1系統(⑨)については、浅口市・里庄町が無償運行で維持している。	平成24年11月より、廃止された路線は他社による暫定運行が行われ、平成25年4月より新会社等による本格運行が始まった。今後も引き続き、地域住民等利用者の状況・意見を把握し、バス路線廃止対策会議及び地域公共交通会議等において十分な議論がなされ、各系統の確保維持に向けて調整されることを期待する。	
			21	井笠鉄道㈱ ②5コムプラザ笠岡・福山系統	コムプラザ笠岡～福山					
			22	井笠鉄道㈱ ③6茂平車庫・福山系統	茂平車庫～福山					
			23	井笠鉄道㈱ ④13・123笠岡・矢掛系統	笠岡・笠岡市民病院～矢掛					
			24	井笠鉄道㈱ ⑤43・35井原・福山系統	井原～福山					
			25	井笠鉄道㈱ ⑥73矢掛・倉敷駅北口系統	矢掛～倉敷駅北口					
			26	井笠鉄道㈱ ⑦82系統	寄島～新倉敷駅					
			27	井笠鉄道㈱ ⑧94・126・37・95井原・笠岡系統	井原～笠岡					
			28	井笠鉄道㈱ ⑨80寄島・里庄系統	寄島～里庄					

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(山口県生活交通確保維持改善協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次 評価結果	備考
					事業実施 の適切性	目標・効果 達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
5	山口県生活交通確保維持 改善協議会(山口県、県 内全市町、防長交通㈱、 サンデン交通㈱、船木鉄 道㈱、ブルーライン交通 ㈱、岩国市交通局、宇部 市交通局、石見交通㈱、 中国ジェイアールバス㈱、 西日本バスネットサービス ㈱、いわくにバス㈱、山口 県バス協会、中国運輸局 山口運輸支局)	陸上交通に係る 地域公共交通確保 維持事業 (地域間幹線系統)	1	防長交通㈱ 徳山駅前～(快)新岩国駅～岩国駅 前系統	徳山駅前～(快)新岩国駅～岩国駅前	A	B	子供にバスに乗ってもらうためのきっかけ作りとし て、平成25年3月23日～4月7日の間に小児運賃一 律50円キャンペーンを実施し、将来的な需要増を含 めた利用促進を図る。  平成25年4月1日ダイヤ改正において山口市中心部 ～新山口駅間をパターンダイヤ化する改正を行な い、利用者に分かりやすいダイヤ設定とした。  経路変更やダイヤ改正のほか、様々な施策等を地 元自治体と協力して実施するとともに、住民へのPR に努めバスの利用促進を図る。	各系統は計画どおり適切に運行されており評価で きる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系 統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、学生需要 の取り込み、他モードとの接続等の検討が必要と なる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図 り、関係自治体と協力し小児運賃一律キャンペー ンやバスの乗り方教室開催など、地域と連携した 生活交通の維持を期待する。また、時刻表や各種 チラシを配布するなど多様なPRに取り組むことで、 今後の路線利用促進に繋がるものと思われる。
			2	防長交通㈱ 徳山駅前～(快)～柳井駅前系統	徳山駅前～(快)～柳井駅前	A			
			3	防長交通㈱ 徳山駅前～防府駅前系統	徳山駅前～防府駅前	A			
			4	防長交通㈱ 柳井駅前～上関系統	柳井駅前～上関	A			
			5	防長交通㈱ 柳井駅前～イオン・平生～上関系統	柳井駅前～イオン・平生～上関	A			
			6	防長交通㈱ 徳山駅前～バイパス・自由ヶ丘団地入口 ～兼清系統	徳山駅前～バイパス・自由ヶ丘団地入り口～兼清	A			
			7	防長交通㈱ 大畠駅～周防久賀～周防油宇系統	大畠駅～周防久賀～周防油宇	A			
			8	防長交通㈱ 大畠駅～周防久賀～町立橋病院前 系統	大畠駅～周防久賀～町立橋病院前	A			
			9	防長交通㈱ 大畠駅～大島庁舎前・沖浦～町立 橋病院前系統	大畠駅～大島庁舎前・沖浦～町立橋病院前	A			
			10	防長交通㈱ 徳山駅前～バイパス・夢ヶ丘団地～ゆめ プラザ熊毛系統	徳山駅前～バイパス・夢ヶ丘団地～ゆめプラザ熊毛	A			
			11	防長交通㈱ 徳山駅前～新南陽駅～コアプラザ かの系統	徳山駅前～新南陽駅～コアプラザかの	A			

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(山口県生活交通確保維持改善協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次 評価結果	備考
					事業実施 の適切性	目標・効果 達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
5	山口県生活交通確保維持 改善協議会(山口県、県 内全市町、防長交通㈱、 サンデン交通㈱、船木鉄 道㈱、ブルーライン交通 ㈱、岩国市交通局、宇部 市交通局、石見交通㈱、 中国ジェイアールバス㈱、 西日本バスネットサービス ㈱、いわくにバス㈱、山口 県バス協会、中国運輸局 山口運輸支局)	陸上交通に係る 地域公共交通確保 維持事業 (地域間幹線系統)	12	防長交通㈱ 徳山駅前～湯野～柚木河内系統	徳山駅前～湯野～柚木河内	A	B	子供にバスに乗ってもらうためのきっかけ作りとし て、平成25年3月23日～4月7日の間に小児運賃一 律50円キャンペーンを実施し、将来的な需要増を含 めた利用促進を図る。  平成25年4月1日ダイヤ改正において山口市中心部 ～新山口駅間をボタンダイヤ化する改正を行な い、利用者に分かりやすいダイヤ設定とした。  経路変更やダイヤ改正のほか、様々な施策等を地 元自治体と協力して実施するとともに、住民へのPR に努めバスの利用促進を図る。	各系統は計画どおり適切に運行されており評価で きる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系 統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、学生需要 の取り込み、他モードとの接続等の検討が必要と なる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図 り、関係自治体と協力し小児運賃一律キャンペー ンやバスの乗り方教室開催など、地域と連携した 生活交通の維持を期待する。また、時刻表や各種 チラシを配布するなど多様なPRに取り組むことで、 今後の路線利用促進に繋がるものと思われる。
			13	防長交通㈱ 防府駅前～新山口駅～小郡第一病 院前系統	防府駅前～新山口駅～寿通第一病院前	A			
			14	防長交通㈱ 堀～中山～防府駅前系統	堀～中山～防府駅前	A			
			15	防長交通㈱ 堀～和字～防府駅前系統	堀～和字～防府駅前	A			
			16	防長交通㈱ 防府駅前～西高・秋穂総合支所～秋穂 漁港入口系統	防府駅前～西高・秋穂総合支所～秋穂漁港入口	A			
			17	防長交通㈱ 県庁前～西京橋・新山口駅・長浜～ 秋穂荘系統	県庁前～西京橋・新山口駅・長浜～秋穂荘	A			
			18	防長交通㈱ 新山口駅新幹線口～新山口駅・大田～ 東萩駅前系統	新山口駅新幹線口～新山口駅・大田～東萩駅前	A			
			19	防長交通㈱ 新山口駅新幹線口～十文字～秋芳 洞系統	新山口駅新幹線口～十文字～秋芳洞	A			
			20	防長交通㈱ 青海大橋～快)～東萩駅前系統	青海大橋～快)～東萩駅前	A			
			21	防長交通㈱ 萩センター～奈古駅前系統	萩センター～奈古駅前	A			
22	防長交通㈱ 津和野バスセンター～快)三谷・吉部～ 東萩駅前系統	津和野バスセンター～快)三谷・吉部～東萩駅前	A						

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(山口県生活交通確保維持改善協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次 評価結果	備考
					事業実施 の適切性	目標・効果 達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
5	山口県生活交通確保維持 改善協議会(山口県、県 内全市町、防長交通㈱、 サンデン交通㈱、船木鉄 道㈱、ブルーライン交通 ㈱、岩国市交通局、宇部 市交通局、石見交通㈱、 中国ジェイアールバス㈱、 西日本バスネットサービ ス㈱、いわくにバス㈱、山口 県バス協会、中国運輸局 山口運輸支局)	陸上交通に係る 地域公共交通確保 維持事業 (地域間幹線系統)	23	サンデン交通㈱ 北浦線	下関駅～唐戸～川棚温泉	A	A		
					下関駅～豊洋台3丁目～川棚温泉				
			24	サンデン交通㈱ 国道線	下関駅～小月局前～フジグラン宇部	A	A		
					彦島営業所～小月駅～宇部中央				
					下関駅～小月駅～宇部中央				
					下関駅～小月駅～小野田駅				
			25	サンデン交通㈱ 仙崎線	下関駅～小月駅～大泊	A	A		
小月駅～小野田駅～宇部中央									
26	サンデン交通㈱ 西市線	下関駅～下大野～豊田町西市	A	A					
		小月駅～下大野～豊田町西市							
27	サンデン交通㈱ 秋芳洞線	下関駅～小月駅～秋芳洞	A	A					
		下関駅～ゆめ・小月駅～秋芳洞							
28	サンデン交通㈱ 山口線	下関駅～小月局前～山口駅	A	A					

今後も引き続きバス利用促進につながるよう努  
め、ダイヤ改正等を行い、関係市町村と連携してよ  
り利用しやすいバス路線を目指すと共に、学生需要  
等、新規利用者の拡大に力を入れていく。

各系統は計画どおり適切に運行されており評価で  
きる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系  
統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、学生需要  
の取り込み、他モードとの接続等の検討が必要と  
なる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図  
り、関係自治体と協力し小児運賃一律キャンペ  
ーンやバスの乗り方教室開催など、地域と連携した  
生活交通の維持を期待する。また、時刻表や各種  
チラシを配布するなど多様なPRに取り組むことで、  
今後の路線利用促進に繋がるものと思われる。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(山口県生活交通確保維持改善協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次 評価結果	備考	
					事業実施 の適切性	目標・効果 達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果		
5	山口県生活交通確保維持 改善協議会(山口県、県 内全市町、防長交通(株)、 サンデン交通(株)、船木鉄 道(株)、ブルーライン交通 (株)、岩国市交通局、宇部 市交通局、石見交通(株)、 中国ジェイアールバス(株)、 西日本バスネットサービス (株)、いわくにバス(株)、山口 県バス協会、中国運輸局 山口運輸支局)	陸上交通に係る 地域公共交通確保 維持事業 (地域間幹線系統)	29	船木鉄道(株) 小野田線(本山)	船木～サンパーク～本山岬	A	A	今後も引き続き、バス利用促進につながるよう関係市と協 議してダイヤを改正して合理的な運行を図る。また、各小 学校に向きバス乗り方教室を開催して利用促進に努 め、共通時刻表を作成してバス利用者の利便性の向上に 努める。船木鉄道株式会社の低床バス保有率は、平成2 4年度現在で、95.5%となり100%を目指している。経費 削減、燃料費削減、事故0を目指し今後とも努力していく。	各系統は計画どおり適切に運行されており評価で きる。今後も引き続き、路線維持確保のため、系 統の再編やダイヤ・運行回数の見直し、学生需要 の取り込み、他モードとの接続等の検討が必要と なる。地域の要望を取り入れながら路線維持を図 り、関係自治体と協力し小児運賃一律キャンペ ンやバスの乗り方教室開催など、地域と連携した 生活交通の維持を期待する。また、時刻表や各種 チラシを配布するなど多様なPRに取り組むことで、 今後の路線利用促進に繋がるものと思われる。	
			30	船木鉄道(株) 宇部線	船木～宇部駅～宇部市役所	A				
			31	船木鉄道(株) 厚狭線	厚狭駅～サンパーク～宇部中央	A				
			32	宇部市交通局 新山口線(特急)	宇部新川駅～山口宇部道路～新山口駅	A	A	今後も引き続き、バス利用促進につながるよう時刻表や各 種チラシ等を作成、配布することで情報提供を行い、また、 経費面では職員の退職者を嘱託職員で補充するなど経費 削減を行う。		
			33	宇部市交通局 新山口線(普通)	宇部新川駅～サンパーク阿知須・東岐波商業団地前～ 新山口駅新幹線口	A				
			34	宇部市交通局 阿知須線	宇部新川駅～今村～サンパークあじす	A				
			35	宇部市交通局 阿知須線	宇部新川駅～今村・ミスターマックス宇部店～サンパ ークあじす	A				
			36	宇部市交通局 小野田線	小野田営業所～大学病院前～常盤町二丁目	A				
			37	宇部市交通局 小野田線	小野田営業所～記念会館前～常盤町二丁目	A				
			38	宇部市交通局 西ヶ丘日赤線	西ヶ丘～ゆめタウン宇部～日赤前	A				
			39	石見交通(株) 小浜江崎線	医光寺前～日赤・田万川温泉～江崎港	A				A
			40	石見交通(株) 広益線(スーパー便)	医光寺前～(スーパー便)～広島新幹線口	A				A
			41	石見交通(株) 広益線(特急便)	医光寺前～(特急便)～広島新幹線口	A				A
			42	中国ジェイアールバス(株) 系統	D-64	新山口駅新幹線口～県庁～東萩	A	A		基本的には計画運行回数を維持している。 D69系統については、国庫補助要件の輸送量を維持でき るよう地域住民への周知等を強化し、重点的に利用促進 を図っていく。山口市報へ補助路線が含まれているとい う一文を記載した時刻表を折り込むなど、地域住民への路 線周知を図っている。列車のダイヤ改正に合わせたバス のダイヤ改正(列車スライド)を実施した。今後も利用しや すい環境の整備(列車スライド、わかりやすい時刻表・路 線図の掲出・バリアフリーに対する取り組み)、各自治体イ ベントへの参加等、地域と協力し生活交通路線の維持を 続けていく。
			43	中国ジェイアールバス(株) 系統	D-69	山口～県庁・野田町～東萩	A	A		
44	中国ジェイアールバス(株) 系統	D-77	防府～県庁～中尾口	A	A					
45	中国ジェイアールバス(株) 系統	D-79	秋吉～洞・バイパス・大田中央・県庁～山口	A	A					

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表(平成25年度)

平成25年5月16日

(山口県生活交通確保維持改善協議会)

中国運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等	事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局における二次 評価結果	備考
					事業実施 の適切性	目標・効果 達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定に向けた方針)	評価結果	
5	山口県生活交通確保維持 改善協議会(山口県、県 内全市町、防長交通㈱、 サンデン交通㈱、船木鉄 道㈱、ブルーライン交通 ㈱、岩国市交通局、宇部 市交通局、石見交通㈱、 中国ジェイアールバス㈱、 西日本バスネットサービ ス㈱、いわくにバス㈱、山口 県バス協会、中国運輸局 山口運輸支局)	陸上交通に係る 地域公共交通確保 維持事業 (車両減価償却費)	1 防長交通株式会社 徳山駅前～快)新岩国駅～岩国駅前 系統 徳山駅前～快)～柳井駅前 系統 徳山駅前～バイパス・自由ヶ丘団地入口 ～兼清 系統 大島駅～周防久賀～町立橋病院前 系 統 大島駅～大島庁舎前・沖浦～町立橋病 院前 系統 徳山駅前～バイパス・夢ヶ丘団地～ゆめ プラザ熊毛 系統 堀～中山ノ和字～防府駅前 系統 防府駅前～西高・秋穂総合支所～秋穂 漁港入口 系統 県庁前～西京橋・新山口駅・長浜～秋穂 荘 系統 新山口駅新幹線口～新山口駅・大田～ 東萩駅前 系統 青海大橋～快)～東萩駅前 系統 萩センター～奈古駅前 系統	ノンステップバス12両導入 平成23年度導入分＝4両 平成24年度導入分＝4両 平成25年度導入分＝4両	A	A	今後も計画通り車両代替を進めていく。	地域間幹線系統確保維持計画に記載された補助 対象系統を運行するために必要な車両を取得す るため、計画的にノンステップバス型車両等を導 入しており評価できる。今後も地域間幹線の利用 者にとって利用しやすいバスの導入を期待する。	
			2 サンデン交通株式会社 国道線 西市線 秋芳洞線	ノンステップバス6両導入 平成23年度導入分＝2両 平成24年度導入分＝2両 平成25年度導入分＝2両	A	A	引き続き計画的な導入を促進し、目標達成に向け て取り組んでいく。		
			3 宇部市交通局 新山口線 阿知須線 小野田線 西ヶ丘日赤線	ノンステップバス6両導入 平成23年度導入分＝3両 平成24年度導入分＝2両 平成25年度導入分＝1両	A	A	今後も引き続き、計画どおりノンステップバスの導入 を進めていく。		
			4 中国ジェイアールバス株式会社 D64系統 D69系統 D77系統 D79系統	ワンステップバス3両導入 平成25年度導入分＝3両	B	B	計画どおり低床車両の導入が図られるよう努めてい く。		